

加茂農林高校 自然科学部

部員数

年 度	1年生	2年生	3年生	合計
令和5年4月	6名	4名	4名	14名
令和6年4月	5名	7名	2名	14名
令和7年4月	8名	5名	7名	19名

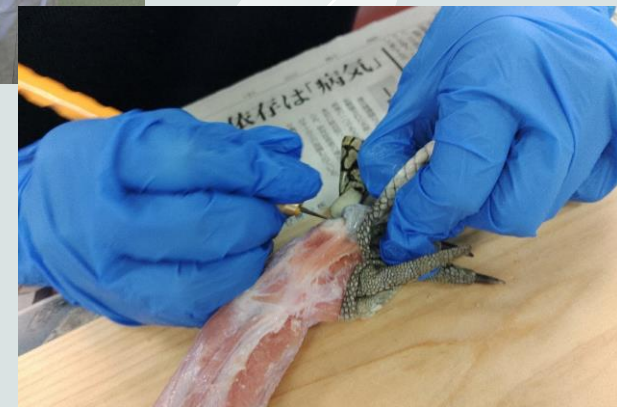
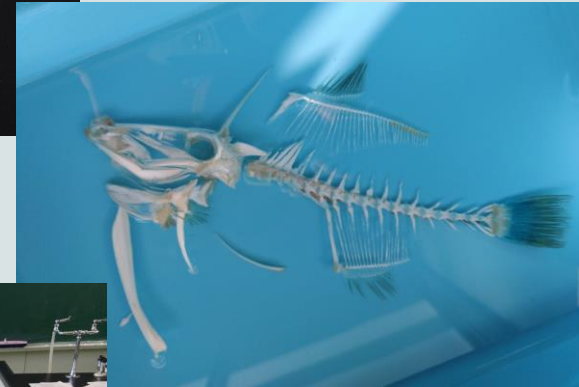
自然科学部では、校内にあるため池「宮浦池」周辺の生物を中心に、観察・調査を行ったり、魚類と哺乳類の骨格標本の製作、キノコの栽培調査、地域での里山整備活動など、生物と触れ合いながらフィールドワークを行っている部活です。



活動内容

骨格標本の製作

主に魚類と哺乳類の骨格標本と哺乳類の剥製を製作し、そこから読み取れることを研究しています。魚類では、イワナやナマズなどの淡水魚から、カサゴやアカハタ、カツオ、キハダマグロなどの海水魚まで大小様々な種類を製作しており、標本を入れる標本箱も木材加工を行えるという農業高校の強みを生かして、自作しています。哺乳類では、狩猟で捕獲されたニホンジカやイノシシなどの足を骨格標本と剥製にし、地域のイベントなどで展示しています。

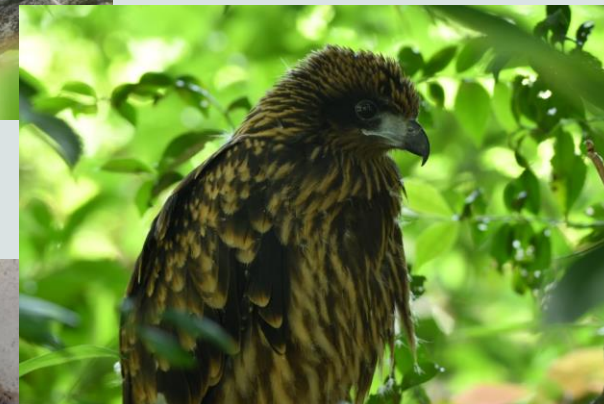


活動内容

野鳥調査

主に学校周辺で繁殖するツバメやトビ、サギ類などの野鳥を調査・研究する活動を継続的に行っています。

また、校外のフィールドで野鳥観察を行うこともあり、美濃加茂健康の森、美濃市片知溪谷での自然観察や、郡上市八幡町の高賀山でのタカの渡り観察を行いました。



活動内容

里山整備活動

NPO団体「里山クラブ可児」と連携して、可児市久々利の我田の森で間伐や伐採の補助、キノコの菌打ち、登山道の整備といった里山整備活動を月に1～2回ほど行っています。

この活動を行うため、部員は学科に関係なく、チェーンソーや鋸の扱い方などを学ぶことができます。

この活動に参加したことをきっかけに、森林文化アカデミーなど林業関連の進路を目指す生徒がいます。

また、昨年は里山クラブ可児の環境教育活動に貢献するために、魚類の骨格標本とニホンジカの剥製、ヒラタケの柵木を寄贈しました。



活動内容

キノコ栽培

シイタケ、ヒラタケ（シメジ）、ナメコ、マイタケ、アラゲキクラゲといったキノコ類を原木栽培し、用いる原木の樹種や重さの違いなどから生じる収穫量や栽培特性を研究しています。

用いる原木は里山整備活動で伐採したものや、校内で剪定された樹木、果樹栽培で剪定されたクリやナシの木を用いています。



部員卒業生の声

令和7年度部長 野鳥班 森林科学科男子 進路先:信州大学 農学部

入部したきっかけについて	自然科学部に入っていた兄が、部活がとても楽しいと言っていたからです。もともと生物が好きだったので、野鳥観察などの活動がしたいと思い入りました。
3年間の部活動で身に付いた事は何ですか	部活に入る前は野鳥についても、植物についてもあまり知識がありませんでしたが、3年間の野鳥・自然観察で先生が教えてくれるので、知識が非常に増えたと思います。また、研究のやり方、論文の書き方なども学ぶことができました。
進路を決める上で、部活動で役立ったことは何ですか	部活動を通して研究を行っていたので、面接のときにどんな研究をしたいのかなどの質問にとっても答えやすかったです。ほかにも増えた生物に関する知識もアピールすることができたので良かったです。
3年間の部活動で一番の思い出は何でしたか	私は野麦峠（標高：1680m）へ行き、自然観察実習を行ったことが一番印象に残っています。学校や自宅付近では見られないような、寒冷な地域に生息する植物を見ることができました。
中学生にアピールしたい自然科学部の良さを教えてください	日頃からトビやサギ類、ツバメなどの観察を行えるので、生物に興味がある人にはぜひ入っていただきたいです。私は野鳥班ですが、魚班でも骨格標本をたくさん作ることができると思うので、魚に興味がある人にもお勧めできます。もともと生物が好きではなくても面白いことを見つけられるかもしれません。少しでも興味があれば見に来てください。

令和7年度副部長 野鳥班 3年森林科学科男子

進路先：森林文化アカデミー森と木のエンジニア科

入部したきっかけについて	森林や自然について深く知りたかったからです。
3年間の部活動で身に付いた事は何か	可児市で我田の森で里山整備活動を行い、林業の知識を学んで身に付けたことや野鳥観察で野鳥の名称を知ることが出来たことです
進路を決めるうえで、部活動で役立ったことは何か	里山整備活動で林業に興味を持ち、森林について学びたい意欲が湧いたことと、仲間と協力をしながら何かをこなす事の大切さが、進路を決めるうえで役に立ちました。
3年間の部活動で一番の思い出は何か	部活動内における様々な実習に参加したことです。里山整備活動はもちろん、瓢ヶ岳や野麦峠の自然観察へ行き、森林について深く知れたことやバーベキューをしたことが一番の思い出です。
中学生にアピールしたい自然科学部の良さを教えてください	樹木の名称を知れたことと、様々な活動をやっているのもので、アウトドアが好きな人や昆虫、生物が好きな人はぜひ入部してみてください。

令和7年度 野鳥班・里山整備活動 3年森林科学科女子

進路先：森林文化アカデミー森と木のエンジニア科

入部したきっかけについて	今までやってこなかったことをやりたかったから。
3年間の部活動で身に付いた事は何か	何気なく見ていた野鳥がどういう種類か分かるようになりました。また、鳴き声でどんな種類の野鳥が鳴いているかを予想できるようになったことと、樹木の名前を沢山覚えられたことです。
進路を決める上で、部活動で役立ったことは何か	里山整備活動に参加して樹木を伐採したり、地域の人と交流する体験が出来たり、チェンソーの使い方を学べたことが大きかったです。
3年間の部活動で一番の思い出は何か	部活の友達と野鳥観察や樹木観察をしながら楽しく会話をしたことです。
中学生にアピールしたい自然科学部の良さを教えてください	先輩後輩の関係があまりなくて気軽に話せることと、自分の好きなことについて学べたり研究が出来たりすることです。

令和7年度 野鳥班 3年環境デザイン科学科女子

進路先：岐阜県立国際園芸アカデミー

入部したきっかけについて	オープンキャンパスで自然科学部の部活動見学に参加した時に、先輩が活動内容や野鳥のことについて話してくれて、楽しそうだと思い入部を決めました。
3年間の部活動で身に付いた事は何か	身近な野鳥の名前や生態について知ることができ、これまで意識していなかった野鳥にも、興味を持つようになったことです。
進路を決める上で、部活動で役立ったことは何か	研究発表会に参加したことで、面接の際にあまり緊張せず話すことができたことと、3年間部活動を続けた事を話せたことです。
3年間の部活動で一番の思い出は何か	友達と一緒に野鳥観察や様々な活動に取り組み、和やかな雰囲気の中で活動できたことです。
中学生にアピールしたい自然科学部の良さを教えてください	生き物や、自然に多く触れることができ、観察や調査を通して実際に体験しながら学べるところが魅力です。

令和7年度 野鳥班 3年森林科学科男子

就職先：ベンダーサービスセンター

入部したきっかけについて	自然が好きだったことと、部活の雰囲気が良かったからです。
3年間の部活動で身に付いた事は何か	3年間部活を続けた継続力や、校内にいる生物や樹木など色々知ることが出来た事です。
進路を決める上で、部活動で役立ったことは何か	3年間部活をやめずに調査活動を続けた事で、継続力が身についたことが大きかったです。
3年間の部活動で一番の思い出は何か	活動中やそれ以外でも先輩後輩を問わず、部員や先生と色々雑談をはさんだりして楽しかったことです。
中学生にアピールしたい自然科学部の良さを教えてください	樹木や生物について知識を付けられたり、野外活動も多いのでアウトドアな人にピッタリだと思います。